

## 2月22日：VN指数はさえない値動き (VN-Index -0.22%)

- 日本では日経平均株価が34年ぶりに史上最高値を更新し盛り上りを見せる中、本日のVN指数は一日を通じてさえない値動きが続いた。
- 指数は上昇して取引を開始したものの、1,230ptラインを境に一進一退の値動きが続いた。前場は前日終値を2回上回る場面が見られたが、すぐに売り圧力に押された。
- 後場も同じような動きが継続。取引終了間近では大きく売られる場面も見られ、最終的には前日比で下落となった。
- セクター別では、メディアセクターが突出して上昇。その一方で、小売や情報技術セクターが足を引っ張った。
- 217銘柄が上昇、263銘柄が下落、77銘柄が変わらずと、昨日に引き続き売りがやや優勢となった。
- 流動性は大きく減少し、20.6%減の17.9兆ドンとなった。

### VN30 指数は下落銘柄が優勢 (VN-30 -0.18%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、13銘柄が上昇し、16銘柄が下落、1銘柄が変わらずだった。
- TCB (+3.33%)、SHB (+1.68%)、VRE (+1.54%) は1%超上昇。
- 一方で、HDB (-2.55%)、VCB (-1.86%)、MWG (-1.74%)、STB (-1.43%)、FPT (-1.23%)、BCM (-1.06%) は1%超下落した。

### セクター・個別株の動き

- HNG (+6.91%) は、ラオスでの果物栽培と牛の飼育事業に投資することを発表し、ストップ高を記録した。事業規模は土地面積が27,384ヘクタール、投資総額は18兆900億ドン超の予定。

- VJC (+0.39%) は、米エアバス社より A330NEO モデルの航空機 20 機を受注することに合意した。
- 外国人投資家は本日、9380 億ドルの売り越しとなった。DGC (-0.49%)と ASM (+1.85%)が最も買い越された一方、HPG (-0.87%)と VPB (-0.25%)は最も売り越された。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。